

研究力向上特別プログラム

プログラム概要

よりアカデミックな研究手法や研究成果の発表のスキル等に関心が強い学生を対象に、研究に関する基盤的な力量を形成することを目的としたプログラムです。基本的な研究手法のための講義の履修、および、学生の研究テーマに応じたアカデミック性の高い追加のゼミ指導を受けることで、担当教員の指導のもと、独自の研究成果を上げ、学会発表を行うことをめざします。

原則として、大学院での学びを、自分だけの学びではなく、周囲を巻き込む影響力のある研究へと広げる、また、周囲に自身の研究成果を広げ発信していくという、本学の教職大学院の目指す方向性をより強化するプログラムですが、場合によっては、研究者としての道への可能性をも開くものでもあります。

受講申請できる人・受講料

- 教育実践高度化専攻に所属する学生
- 受講料無料

履修方法等

入学後、修学指導を希望する教員とのマッチングにより受講者を決定します。

受講者は、下記授業科目を履修の上、1件以上の学会発表を行います。

区分	指導教員	授業科目名	単位数	必修・選択の別	授業の方法	履修年次	備考
特別研究科目 ※特別研究科目（4単位）は、修了要件には含めることはできません。	教育実践高度化専攻に所属する教員のうち、本学博士課程である連合学校教育研究科の担当資格を有する教員	特別研究	4	必修	演習	1～2年次	研究テーマは、各担当教員が設定。 発表を行う学会は、指導教員と相談の上、決定。 ※特別研究科目内では、必要に応じて質的・量的研究の内容を取り扱いながら指導を行います。